

(第6号様式)

学位論文審査の結果の要旨

氏名	松本 宏樹
審査委員	主査 奥島 鉄雄 副査 宇野 英満 副査 倉本 誠 副査 高瀬 雅祥

論文名

ピロールを構成単位とした大環状共役分子の合成及び物性調査に関する研究

審査結果の要旨

松本宏樹提出の本論文では、学術的に意義のあるテーマが設定されており、シクロ[n]ピロールとよばれる環拡張ポルフィリン類の合成と物性について述べられている。生成物の構造決定も丁寧に行われており、吸収スペクトルやNMRの解析、分子軌道計算に基づく考察を加えて議論されている。十分な結果や成果が得られており、それに基づいた適切な議論や考察がなされていると認められる。本論文は、研究倫理と当該専門分野が定める要請に則り、適切な形式・構成で記述されている。

2021年2月8日に公聴会を行った。口頭発表を行い、内容に関する質疑応答によりの確な解答が得られた。

本論文の内容は提出者が自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力と学識を有することを示している。したがって、松本宏樹提出の論文は、博士の学位論文として合格と認める。